

ジェイ リスク
『 J-RISQ地震速報』 に新機能

～スマホ対応や地域指定機能などにより、さらに使いやすくなりました～

1. 概要

『J-RISQ 地震速報』とは、防災科学技術研究所が開発を進めているリアルタイム地震被害推定システム（J-RISQ）において地震発生直後に推定される情報を用いた Web サービスで、2013 年 10 月から公開しています（http://www.bosai.go.jp/press/2013/pdf/20131016_02.pdf）。J-RISQ 地震速報では、市区町村ごとの揺れの状況や、一定レベル以上の揺れにどれくらいの人遭遇した可能性があるかを示す震度遭遇人口、周辺地域での過去の被害地震、将来の揺れに見舞われる確率を考慮した地震ハザード情報等を、地図や表を用いて総合的に分かりやすくコンパクトにまとめて提供しています。

防災科学技術研究所では、総合科学技術・イノベーション会議が推進する戦略的イノベーション創造プログラム（SIP）の課題「レジリエントな防災・減災機能の強化」（管理人：JST）の一環として、J-RISQ 地震速報の機能を強化し、より使いやすくするため、今回新たな機能を追加しました。

URL: <http://www.j-risq.bosai.go.jp/report/>

2. 新機能

新たに6つの機能を追加しました。別紙も参照ください。

- ・ **スマートフォン対応**：スマートフォンからアクセスすると、スマートフォン専用ページでご覧になることができます。
- ・ **地域指定機能**：お好みの地域（都道府県、市区町村）を選択して、地域を拡大して情報をご覧になることができます。
- ・ **自動更新機能**：最新情報に自動更新されます。
- ・ **英語版**：J-RISQ 地震速報が英語に対応しました。
- ・ **RSS 機能**：RSS リーダーや RSS に対応したブラウザを利用することで、J-RISQ 地震速報の最新情報を素早くチェックできます。
- ・ **KML ダウンロード**：J-RISQ 地震情報のデータを GIS に対応した KML 形式でダウンロードすることができます。

【謝辞】

リアルタイム地震被害推定システム（J-RISQ）で用いている揺れの情報の一部（地方公共団体及び気象庁の震度データ）につきましては、気象庁より提供して頂いているものです。記して感謝致します。

新機能のイメージ

URL: <http://www.j-risq.bosai.go.jp/report/>

地域指定機能

地域指定
解説ページ
English

自動更新機能

英語版

RSSを提供

KMLを提供

スマートフォン対応

スマートフォンからアクセスすると、スマートフォン専用ページが表示されます。